

令和8年度新任教員研修プログラム

区分	必修/選択	研修	研修内容(内訳)	概要	研修に含まれる要素			実施形態	時間	日時	会場	主催	
					基礎	実践	フィードバック						
全学共通研修	必修	新任教員研修会への参加	—	香川大学で授業を担当するにあたって必要な基本的知識を獲得する。	○			WS	3.5時間	4月9日	幸町北キャンパス4号館432教室	大学教育基盤センター能力開発部	
		新任教員ワークショップへの参加	新任教員研修会「よりよい授業のためのFDワークショップ」	授業の構想・設計・実施・評価に関わる一連の過程をグループワーク形式で体験し、授業実践のために必要な能力を身につける。	○	○	○	WS	15.0時間	9月8日～9日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部	
		全学共通教育の次年度実施に向けた研修会(第1部)への参加	未定	全学共通教育の仕組みや課題(特に次年度実施にかかわる点)についての理解を深める。	○				講演	1.5時間	12月上旬予定	幸町北キャンパス(遠隔併用予定)	大学教育基盤センター調査研究部
		自校教育コンテンツの視聴	「香川大学の歴史—現在・過去・そして未来—」 (e-learningコンテンツ)	e-learningコンテンツの視聴を通じて、香川大学の歴史、現状、今後進むべき方向性について理解する。	○				動画視聴	1.0時間	—	—	—
	選択	全学共通教育の次年度実施に向けた研修会(第2部)への参加	未定	授業改善に関する具体的な事例紹介と設定したテーマについての意見交換を行い、全学共通教育に関する理解を深める。					講演	1.5時間	12月上旬予定	幸町北キャンパス(遠隔併用予定)	大学教育基盤センター調査研究部
		「学問への扉」、 「書物との出会い」 担当	ミーティング(一部、準備含む)	授業を担当するための必要な基本的知識を獲得する。	○				授業担当	13.5時間	10月～	—	—
			授業実施(2コマ分以上)	授業を2コマ(90分×2)以上担当する。授業検討会実施の前提となる。		○							
			授業検討会	自分が担当した授業について、他の教員を交えて検討を行い、自分の授業の改善につなげる。			○						
			授業参観	他の担当者の授業を参観し、自分の授業に生かせるノウハウを獲得する。	○								
		(令和8年4月及び10月プログラム開始教員対象) オンデマンド研修の受講 (令和5年度開講FD)	Moodle使用に関するFD	Moodleの基本的な使用方法(コースの設定やファイル配置、課題の作成など)について、解説資料や動画をもとに学ぶ。更に、簡単な実践ワークや理解度確認のための小テストを設けている。	○				動画視聴	1時間	4月～通年	—	大学教育基盤センター能力開発部
		(令和8年4月及び10月プログラム開始教員対象) オンデマンド研修の受講 (令和5年度開講FD)	図書館職員による教員向けFD	新任教員研修プログラム対象者向けに、図書館の利用方法(図書館サービス、OPACの使い方、論文検索)について、重点的に押さえておくべきポイントをもとに解説を行う。	○				動画視聴	1時間	4月～通年	—	大学教育基盤センター能力開発部
		令和8年4月及び10月プログラム開始主題科目担当教員対象 主題科目担当者用FDの受講	主題科目担当者用FD(アドバンス版)	課題探求型(主題科目)授業に対する趣旨説明、どのような授業のタイプがあるか、授業事例集、取り入れやすい双方向型ワークなどを動画やファイルなどで学ぶ。	○				オンデマンド	1.5時間	12月～3月	—	大学教育基盤センター調査研究部
		徳島大学・高知大学共催ランチセミナー(SPOD開放プログラム)	授業について考えるランチセミナー	毎月1つのテーマを取り上げて授業に関する様々な方法・事例を紹介する。	○	○			オンライン	1.5時間 (2コマ受講/月)	4月～2月	遠隔	—
		SPOD内講師派遣プログラム	未定	未定	○				講演	1.5時間	未定	未定	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(一般)受講	多様化するTAおよびTFの最新動向と授業での協働	指導補助者として授業の教育支援に携わるTA(ティーチング・アシスタント)、TF(ティーチング・フェロー)の役割、機能について学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月17日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(一般)受講	充実させよう!アクティブラーニング型授業—話し合い・教え合いの技法—	協同学習の技法のうち、特に話し合い、教え合いの技法をワークを通じて学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月17日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(一般)受講	充実させよう!アクティブラーニング型授業—図解・文章作成の技法—	協同学習の技法のうち、特に図解、文章作成の技法をワークを通じて学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月18日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(一般)受講	充実させよう!アクティブラーニング型授業—問題解決の技法—	協同学習の技法のうち、特に問題解決の技法をワークを通じて学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月18日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(一般)受講	事例から学ぶ問題発見・解決型授業のコツ	実際に行われている授業の事例から、問題発見型授業、問題解決型授業、問題発見・解決型授業を行う際の工夫を学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月18日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(基礎編)受講	学生の学びを促すシラバスの書き方	シラバスの各項目を適切に記述できるようになるためのノウハウを得る。	○				WS	1.5時間	12月25日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(基礎編)受講	学生参加型授業の技法	アクティブ・ラーニングとはなにかを理解するとともに、学生参加型授業の技法を身につける。	○				WS	1.5時間	12月25日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(基礎編)受講	基礎から学ぶ学習評価法	学習評価の学習支援機能、学習目標に応じた評価方法の選択の仕方、代表的な評価方法の特徴について理解を深める。	○				WS	1.5時間	12月25日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(基礎総合編ワークショップ)受講	シラバス・授業を改善しよう!	基礎編3講座をふまえ、授業計画とシラバスの作成を行う。シラバス作成、授業デザイン、授業実践における向上を目的とした総合的な講座である。	○	○	○		WS	4.5時間	12月28日	幸町北キャンパス5号館523教室	SPOD/大学教育基盤センター能力開発部
		FDスキルアップ講座(一般)受講	「アカデミック・スキル」をどう教えるか	香川大学の初年次教育に取り入れられているアカデミックスキルを教える際のコツを、ワークを通じて学ぶ。情報整理の方法、レポートの書き方、プレゼンテーションの方法、日本語技法の教え方をとり上げる。	○				WS	2時間	オンデマンド	—	大学教育基盤センター能力開発部
全学共通教育の授業公開への参加 ※	対象となる授業は適宜お知らせします	全学共通教育の授業を参観することにより、授業運営の基本的な方法を理解する。また、参観終了後に、授業を進める上での工夫や課題等について意見交換を行い、参観者の授業改善に役立てる。	○				参観	各1.5時間	適宜お知らせします	適宜お知らせします	大学教育基盤センター調査研究部		
他学部・研究科等主催の研修会等への参加	対象となる研修は適宜お知らせします	—	—	—	—	—	1研修会1.5時間で カウント	—	—	—	—		
	対象となる研修は適宜お知らせします	—	○				講演	1研修会1.5時間で カウント	—	—	バリアフリー支援室		
バリアフリー支援室講演会への参加	対象となる研修は適宜お知らせします	障害学生支援に関するテーマについて基本的知識を学び、合理的配慮について理解を深める。	○				講演	1研修会1.5時間で カウント	—	—	バリアフリー支援室		
他大学主催の研修会等への参加	—	—	—	—	—	—	1研修会1.5時間で カウント	—	—	—	—		

※ 地域人材共創センター主催の公開講座の講座公開への参加を含む。

令和8年度附属病院及び医学部臨床系所属の新任教員研修プログラム

区分	必修／ 選択	研修	研修内容（内訳）	概要	研修に含まれる要素			実施 形態	時間	日時	会場	主催		
					基礎	実践	フィード バック							
全学 共通 研修	必修	新任教員研修会への参加	—	香川大学で授業を担当するにあたって必要な基本的知識を獲得する。	○			WS	3.5時間	4月9日	幸町北キャンパス 4号館432教室	大学教育基盤センター 能力開発部	*	
		全学共通教育の次年度実施に向けた研修会（第1部）への参加	未定	全学共通教育の仕組みや課題（特に次年度実施にかかわる点）についての理解を深める。	○			講演	1.5時間	12月上旬 予定	幸町北キャンパス （遠隔併用予定）	大学教育基盤センター 調査研究部	*	
		自校教育コンテンツの視聴	「香川大学の歴史—現在・過去・そして未来—」 （e-learningコンテンツ）	e-learningコンテンツの視聴を通じて、香川大学の歴史、現状、今後進むべき方向性について理解する。	○				動画視聴	1.0時間	—	—	—	*
	選択	新任教員研修会への参加	新任教員研修会「よりよい授業のためのFDワークショップ」	授業の構想・設計・実施・評価に関わる一連の過程をグループワーク形式で体験し、授業実践のために必要な能力を身につける。	○	○	○	WS	15.0時間	9月8日～9日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部		
		全学共通教育の次年度実施に向けた研修会（第2部）への参加	未定	授業改善に関する具体的な事例紹介と設定したテーマについての意見交換を行い、全学共通教育に関する理解を深める。				講演	1.5時間	12月上旬 予定	幸町北キャンパス （遠隔併用予定）	大学教育基盤センター 調査研究部	**	
		「学問への扉」、 「書物との出会い」 担当	ミーティング（一部、準備含む）	授業を担当するための必要な基本的な知識を獲得する。	○			授業担当	13.5時間	10月～	—	—	—	—
			授業実施（2コマ分以上）	授業を2コマ（90分×2）以上担当する。授業検討会実施の前提となる。		○								
			授業検討会	自分が担当した授業について、他の教員を交えて検討を行い、自分の授業の改善につなげる。			○							
			授業参観	他の担当者の授業を参観し、自分の授業に生かせるノウハウを獲得する。	○									
		（令和8年4月及び10月プログラム開始 教員対象） オンデマンド研修の受講 （令和5年度開講FD）	Moodle使用に関するFD	Moodleの基本的な使用方法（コースの設定やファイル配置、課題の作成など）について、解説資料や動画をもとに学ぶ。更に、簡単な実践ワークや理解度確認のための小テストを設けている。	○				動画視聴	1時間	4月～通年	—	—	大学教育基盤センター 能力開発部
		（令和8年4月及び10月プログラム開始 教員対象） オンデマンド研修の受講 （令和5年度開講FD）	図書館職員による教員向けFD	新任教員研修プログラム対象者向けに、図書館の利用方法（図書館サービス、OPACの使い方、論文検索）について、重点的に押さえておくべきポイントをもとに解説を行う。	○				動画視聴	1時間	4月～通年	—	—	大学教育基盤センター 能力開発部
		令和8年4月及び10月プログラム開始 主 題 科 目 担 当 教 員 対 象 主 題 科 目 担 当 者 用 FD の 受 講	主 題 科 目 担 当 者 用 FD （ ア ド バ ン ス ト 版 ）	課題探求型（主 題 科 目 ） 授 業 に 対 す る 趣 旨 説 明、 ど の よ う な 授 業 の タ イ プ が あ る か、 授 業 事 例 集、 取 り 入 れ や す い 双 方 型 ワ ー ク な ど を 動 画 や フ ァ イ ル な ど で 学 ぶ。	○				オンデマンド	1.5時間	12月～3月	—	—	大学教育基盤センター 調査研究部
		徳島大学・高知大学共催ラン チ セ ミ ナ ー （ S P O D 開 放 プ ロ グ ラ ム ）	授 業 に つ い て 考 え る ラ ン チ セ ミ ナ ー	毎月1つのテーマを取り上げて授業に関する様々な方法・事例を紹介する。	○	○			オンライン	1.5時間 （2コマ受講/月）	4月～2月	遠隔	—	—
		SPOD内講師派遣プログラム	未定	未定	○				講演	1.5時間	未定	未定	—	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部
		FDスキルアップ講座（一般） 受 講	多 様 化 す る T A お よ び T F の 最 新 動 向 と 授 業 で の 協 働	指導補助者として授業の教育支援に携わるTA（ティーチング・アシスタント）、TF（ティーチング・フェロー）の役割、機能について学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月17日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部	
		FDスキルアップ講座（一般） 受 講	充 実 さ せ よ う ！ ア ク ティ ブ ラ ー ニ ン グ 型 授 業 — 話 し 合 い・ 教 え 合 い の 技 法—	協同学習の技法のうち、特に話し合い、教えあいの技法をワークを通じて学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月17日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部	
		FDスキルアップ講座（一般） 受 講	充 実 さ せ よ う ！ ア ク ティ ブ ラ ー ニ ン グ 型 授 業 — 図 解・ 文 章 作 成 の 技 法—	協同学習の技法のうち、特に図解、文章作成の技法をワークを通じて学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月18日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部	
		FDスキルアップ講座（一般） 受 講	充 実 さ せ よ う ！ ア ク ティ ブ ラ ー ニ ン グ 型 授 業 — 問 題 解 決 の 技 法—	協同学習の技法のうち、特に問題解決の技法をワークを通じて学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月18日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部	
		FDスキルアップ講座（一般） 受 講	事 例 か ら 学 ぶ 問 題 発 見・ 解 決 型 授 業 の コ ツ	実際に行われている授業の事例から、問題発見型授業、問題解決型授業、問題発見・解決型授業を行う際の工夫を学ぶ。	○				WS	1.5時間	9月18日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部	
		FDスキルアップ講座 （ 基 礎 編 ） 受 講	学 生 の 学 び を 促 す シ ラ バ ス の 書 き 方	シラバスの各項目を適切に記述できるようになるためのノウハウを得る。	○				WS	1.5時間	12月25日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部	
		FDスキルアップ講座 （ 基 礎 編 ） 受 講	学 生 参 加 型 授 業 の 技 法	アクティブ・ラーニングとはなにかを理解するとともに、学生参加型授業の技法を身につける。	○				WS	1.5時間	12月25日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部	
FDスキルアップ講座 （ 基 礎 編 ） 受 講	基 礎 か ら 学 ぶ 学 習 評 価 法	学習評価の学習支援機能、学習目標に応じた評価方法の選択の仕方、代表的な評価方法の特徴について理解を深める。	○				WS	1.5時間	12月25日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部			
FDスキルアップ講座 （ 基 礎 編 ） 受 講	シ ラ バ ス・ 授 業 を 改 善 し よ う ！	基礎編3講座をふまえ、授業計画とシラバスの作成を行い、発表を行う。シラバス作成、授業デザイン、授業実践における向上を目的とした総合的な講座である。	○	○	○		WS	4.5時間	12月28日	幸町北キャンパス 5号館523教室	SPOD/ 大学教育基盤センター 能力開発部			
FDスキルアップ講座（一般） 受 講	「 ア カ デ ミ ック ・ ス キ ル 」 を ど う 教 え る か	香川大学の初年次教育に取り入れられているアカデミックスキルを教える際のコツを、ワークを通じて学ぶ。情報整理の方法、レポートの書き方、プレゼンテーションの方法、日本語法の教え方をとり上げる。	○				WS	2時間	オンデマンド	—	—	大学教育基盤センター 能力開発部		
全学共通教育の授業公開への 参 加 ※	対 象 と な る 授 業 は 適 宜 お 知 ら せ し ま す	全学共通教育の授業を参観することにより、授業運営の基本的な方法を理解する。また、参観終了後、授業を進める上での工夫や課題等について意見交換を行い、参観者の授業改善に役立てる。	○				参観	各1.5時間	適宜お知らせ します。	適宜お知らせ します。	—	大学教育基盤センター 調査研究部		
他学部・研究科等主催の研修会等への 参 加	対 象 と な る 研 修 は 適 宜 お 知 ら せ し ま す	—	—	—	—	—	—	1研修会1.5時間で カウント	—	—	—	—		
バリアフリー支援室講演会への参加	対 象 と な る 研 修 は 適 宜 お 知 ら せ し ま す	障害学生支援に関するテーマについて基本的知識を学び、合理的配慮について理解を深める。	○				講演	1研修会1.5時間で カウント	—	—	—	バリアフリー支援室		
他大学主催の研修会等への参加	—	—	—	—	—	—	—	1研修会1.5時間で カウント	—	—	—	—		

※ 地域人材創成センター主催の公開講座の講座公開への参加を含む。

※ 「*必修研修」及び「**」選択研修を全て受講することで修了要件の7.5時間を満たす。「**」は推奨だが、他の研修を受講することも可。